

香川生物 (Kagawa Seibutsu) (19): 21-36, 1992.

四国に棲息する翼手類の水平分布

森井隆三

〒762 香川県坂出市文京町2-1-5 香川県立坂出高等学校

Horizontal Distribution of Chiroptera in Shikoku, Japan

Ryūzō MORII, Sakaide Senior High School, Sakaide 762, Japan

はじめに

日本の翼手類の採集記録は、前田(1984,1986)によってまとめられている。その中に、四国の記録も含まれている。しかし、前田(1984,1986)の報告以後発表された文献、地方で出版された文献等上記に含まれていない文献が合わせて30編あった。

そこで、今までに四国に棲息する翼手類の局所的な採集報告、内部・外部寄生虫の調査および地理的変異の一環として採集記録されているものについて、水平分布として全体をまとめて報告する。

分布地点図の作製方法

分布地点図の作成方法は金子(1985)に従った。すなわち、今回用いた資料は印刷公表されている文献に限った。この中には分類学の図鑑や図説における標本の採集地点、動物相の調査報告、内部・外部寄生虫のための宿主の採集報告等の文献が含まれている。

採集地点が旧村・町名で記載されている地点は、新市・町名に改めた。また、石鎚山と記録されている場合は山頂のある地点を1地点とした。

採集地点は、市、町まで記載している記録に限って、翼手類の種ごとに、各県別に通し番号を付し、文献名とともに結果に記載した。採集地点の標高は記載されていない文献が大部分で

あるので省いた。各種別の分布図(Fig. 1A~O)は、種別に採集地点を黒点で、数字は結果の採集地点と合わせて表した。

結果と考察

コキクガシラコウモリ *Rhinolophus cornutus* Temminck, 1835

四国

(青木, 1913; 岸田, 1924; 黒田, 1938, 1940; 今泉, 1949, 1970)

香川県

1, 高松市屋島西町屋島洞窟(小野・植松, 1962; 森井, 1967, 1971b; 香川県, 1978); 2, 高松市女木町女木島洞窟(森井, 1967); 3, 綾歌郡国分寺町新居人工洞(香川県, 1978; Sawada, 1982b); 4, 小豆郡内海町寒霞溪洞窟(岡田, 1955; 森井, 1967, 1983; 香川県, 1978; Sawada, 1983); 5, 小豆郡土庄町豊島壇山(石川, 1954; 森井, 1967); 6, 仲多度郡満濃町炭所西人工洞(森井, 1985)。

徳島県

1, 麻植郡川島町山田(阿部ら, 1989); 2, 麻植郡山川町川田山鉾山廃坑(徳島県, 1974); 3, 那賀郡上那賀町長安日店洞(木内・吉田, 1969; 徳島県, 1974; 阿部ら, 1989; Yoshiyuki, 1989); 4, 那賀郡木沢村木頭権現洞(木内・吉田, 1969; 阿部ら, 1971; 徳島県, 1974); 5, 名西郡神山町下分三ツ木岩屋(徳島県, 1974; Maeda, 1978; 阿部ら, 1989; Yoshiyuki, 1989); 6, 三好郡池田

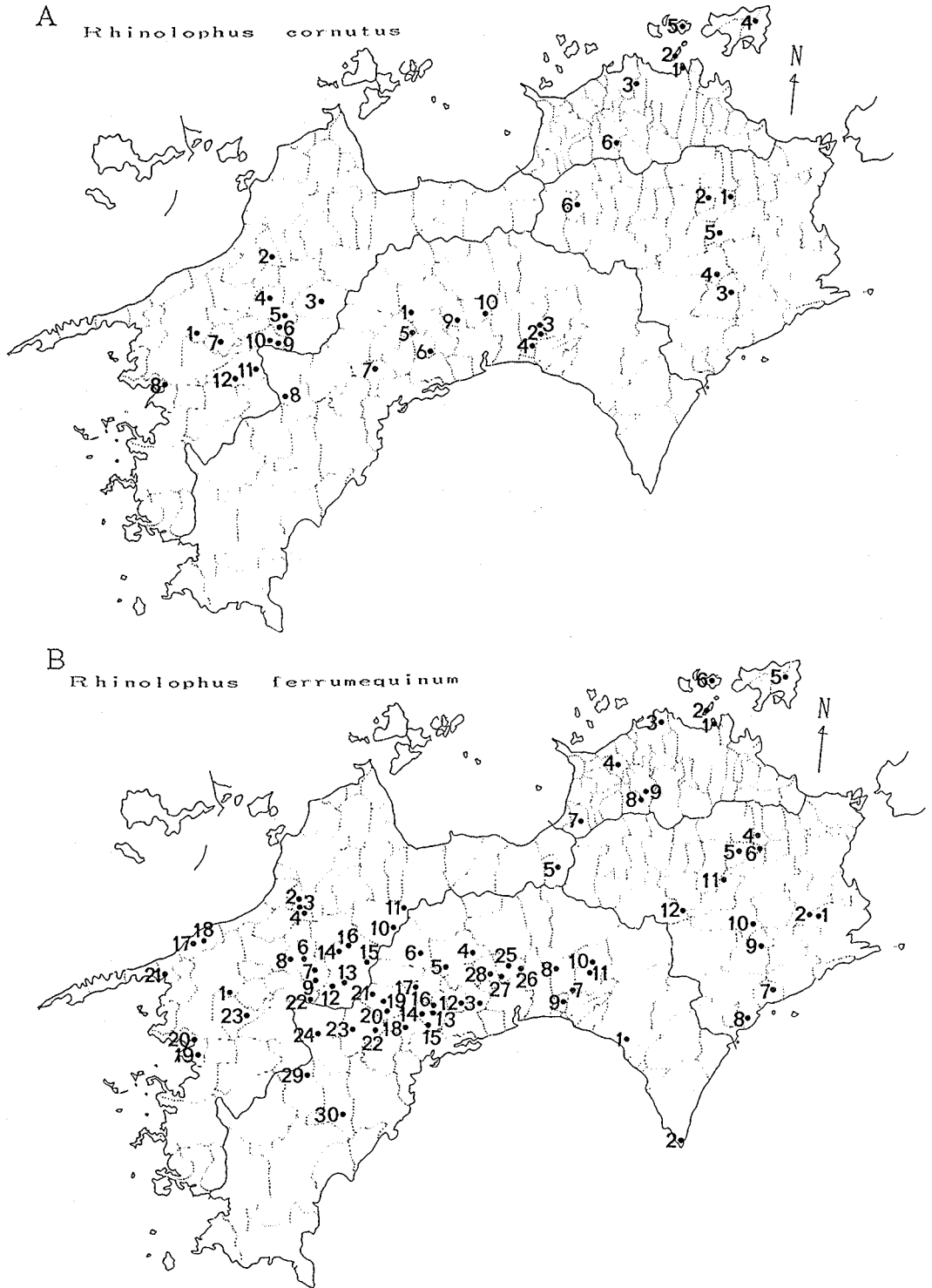
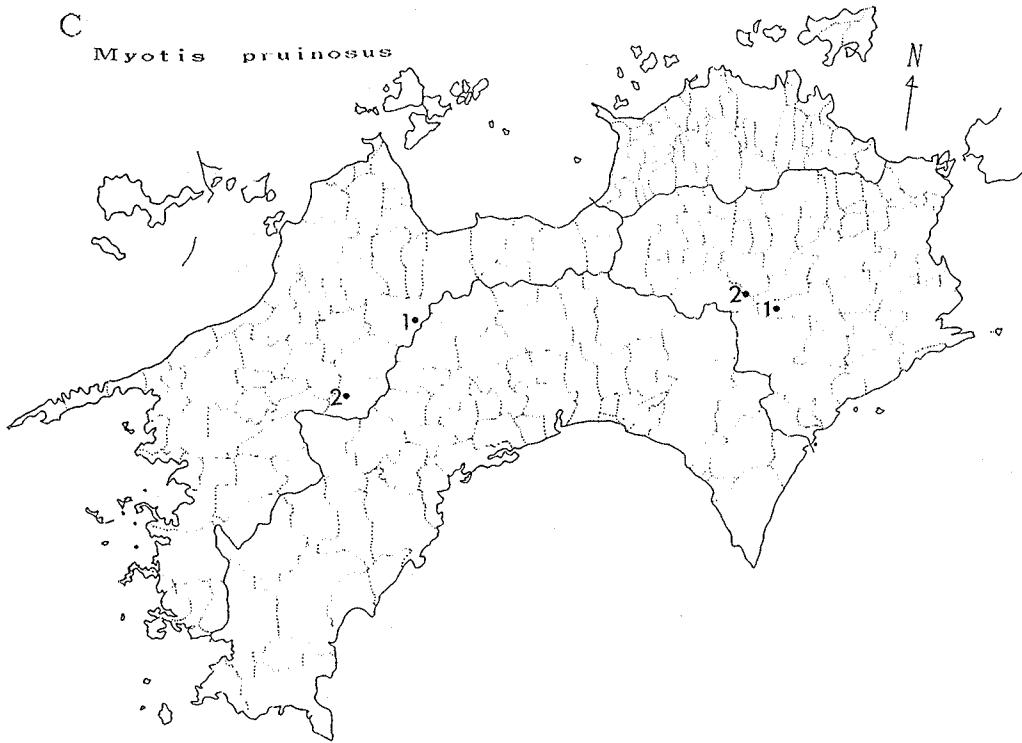


Fig. 1. Maps of distribution of 15 species of bats (A~O) in Shikoku. Recorded localities are shown in numbers.

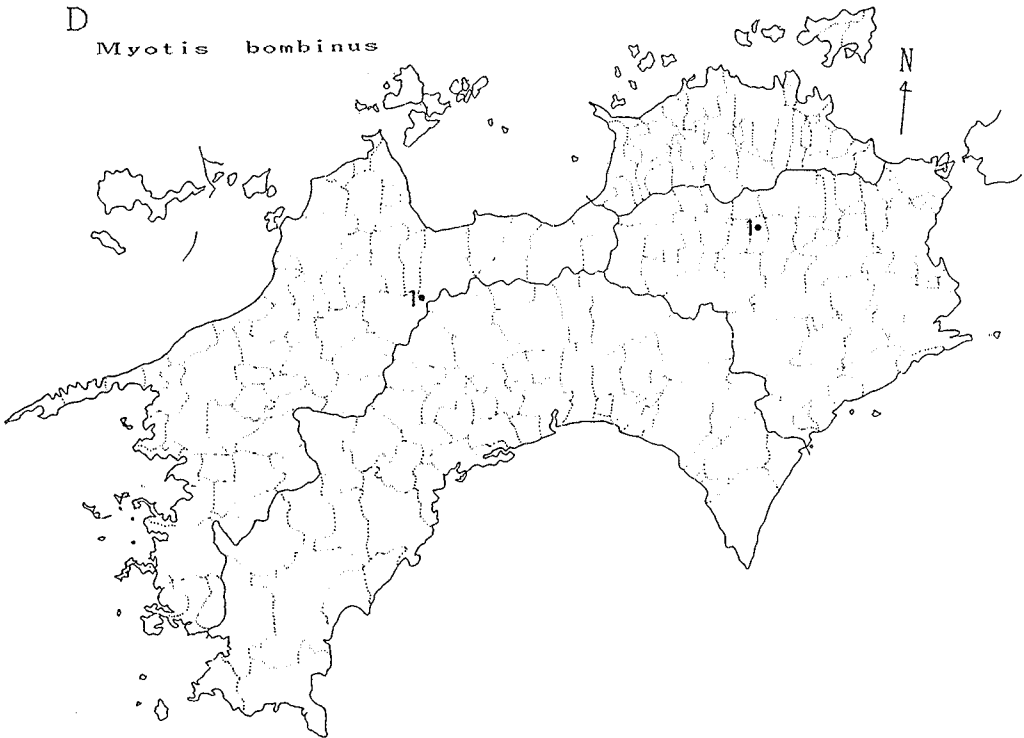
C

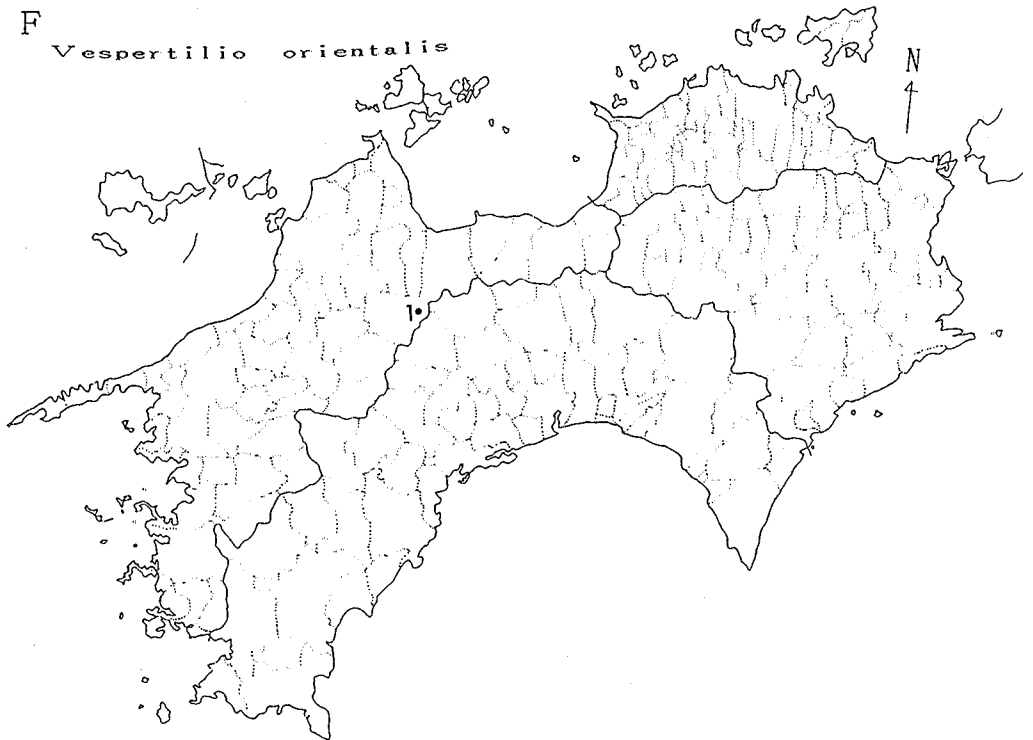
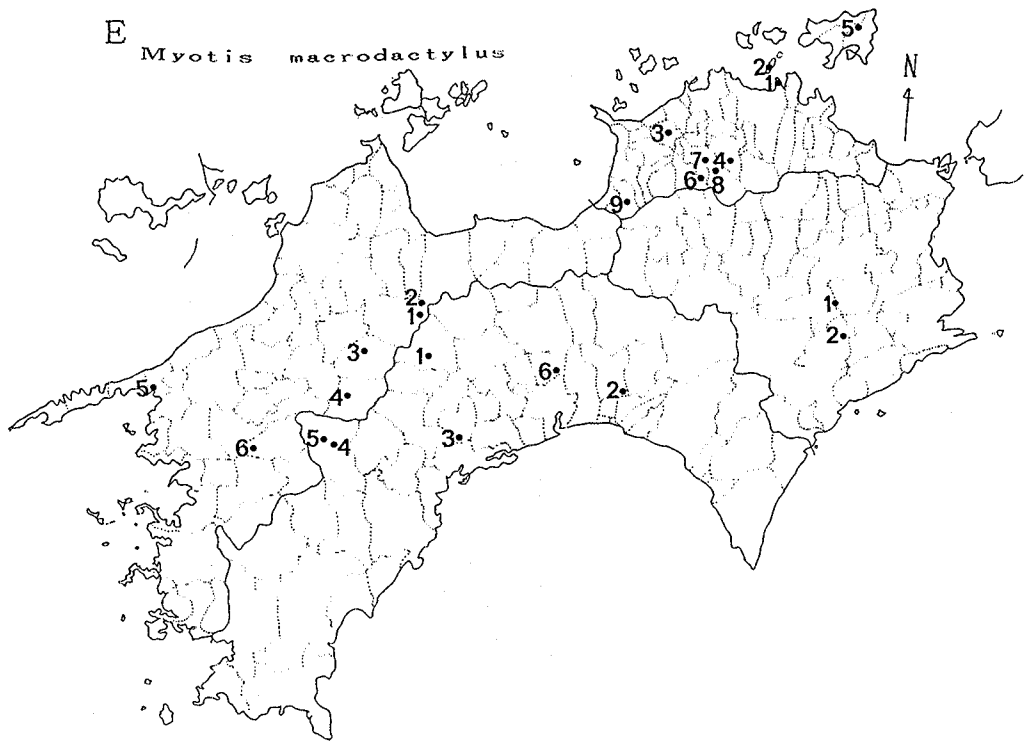
Myotis pruinus



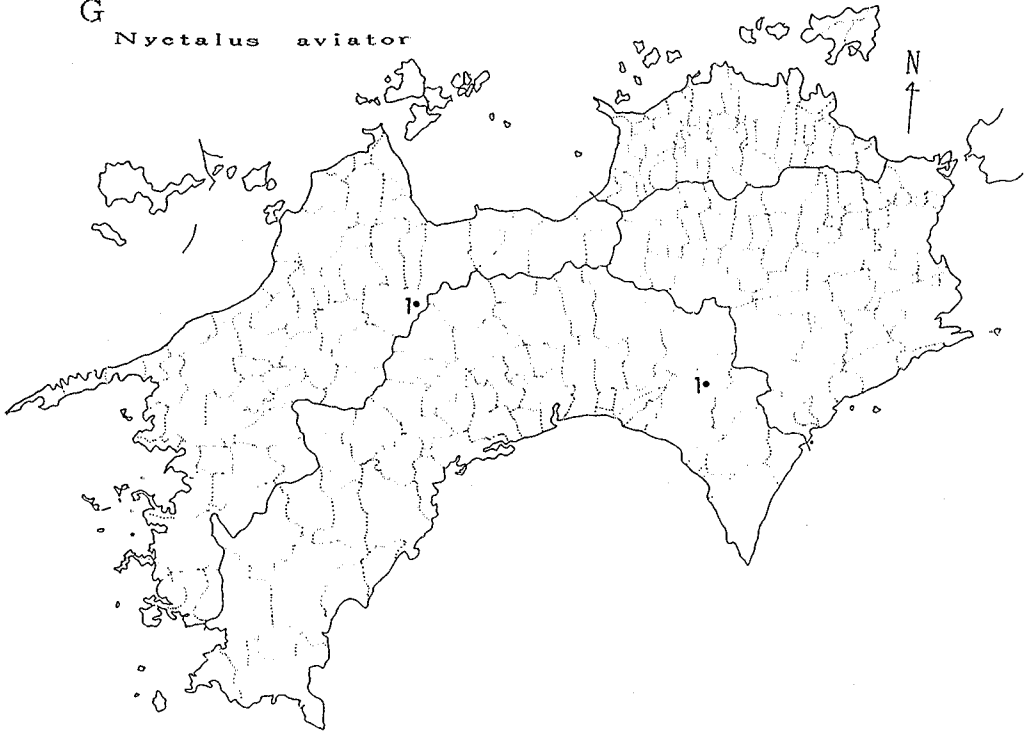
D

Myotis bombinus

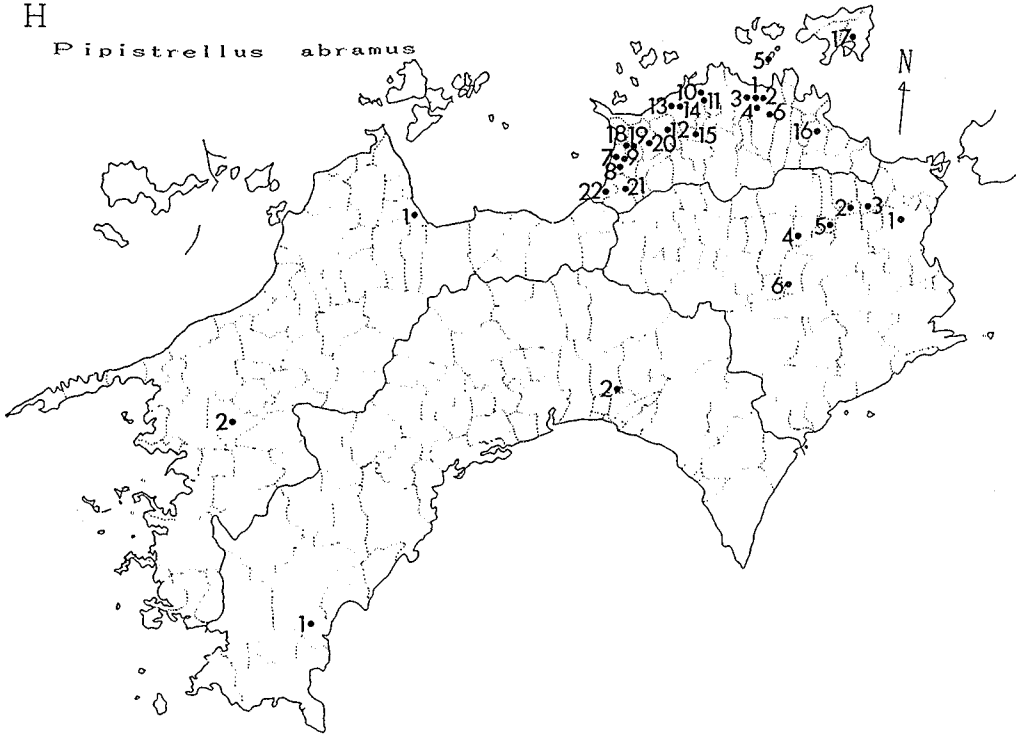


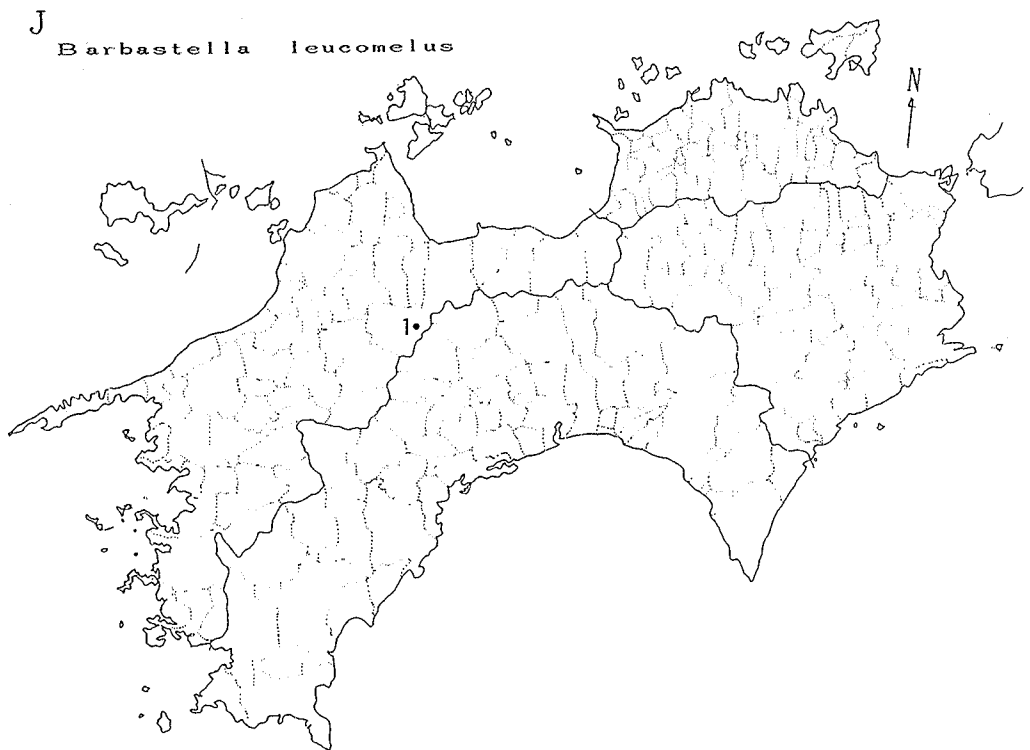
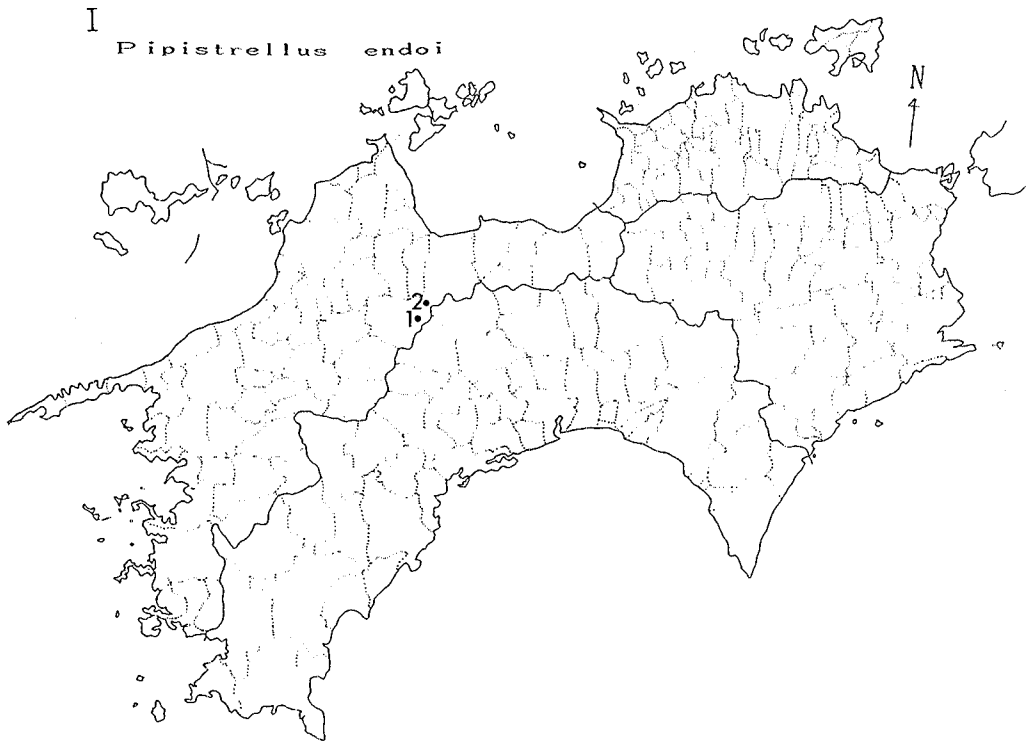


G
Nyctalus aviator



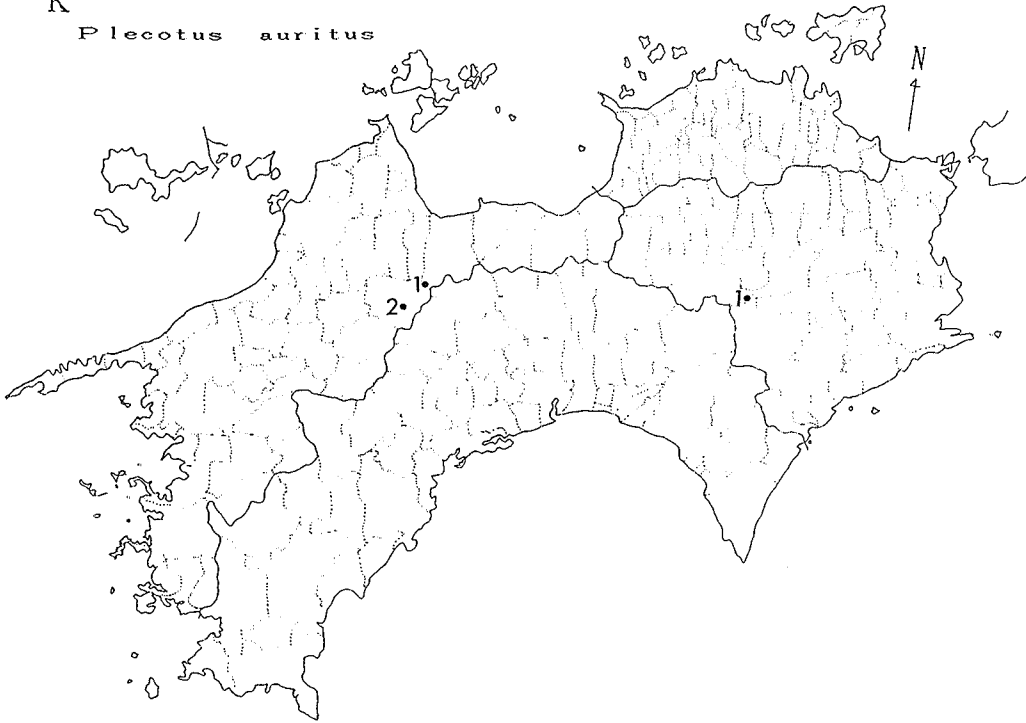
H
Pipistrellus abramus





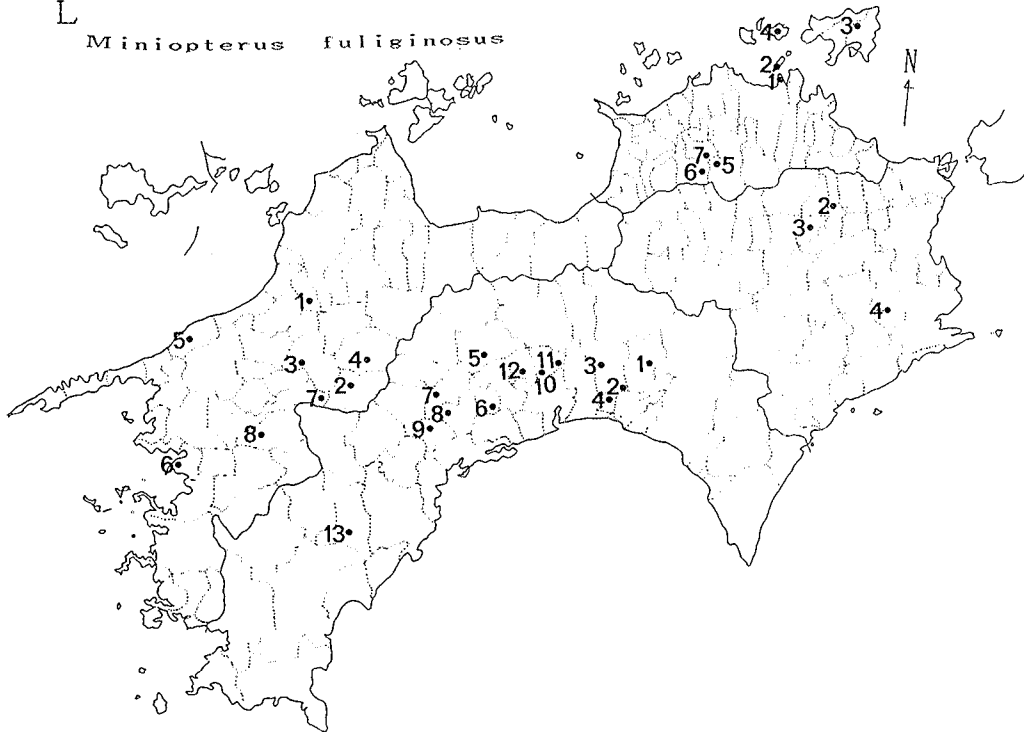
K

Plecotus auritus

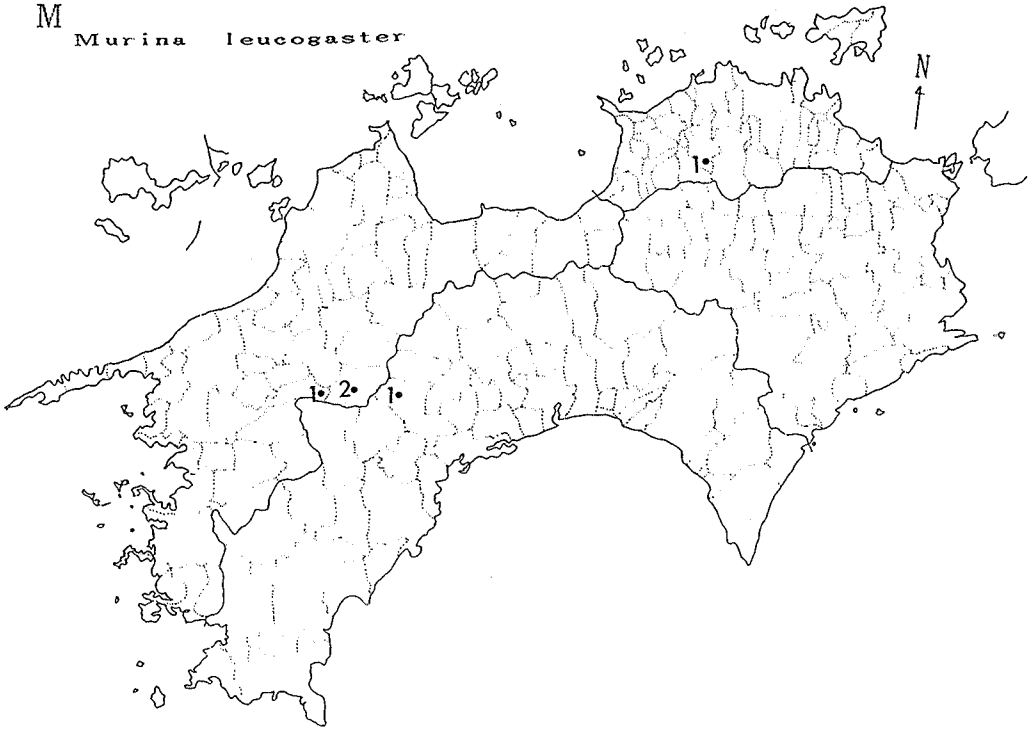


L

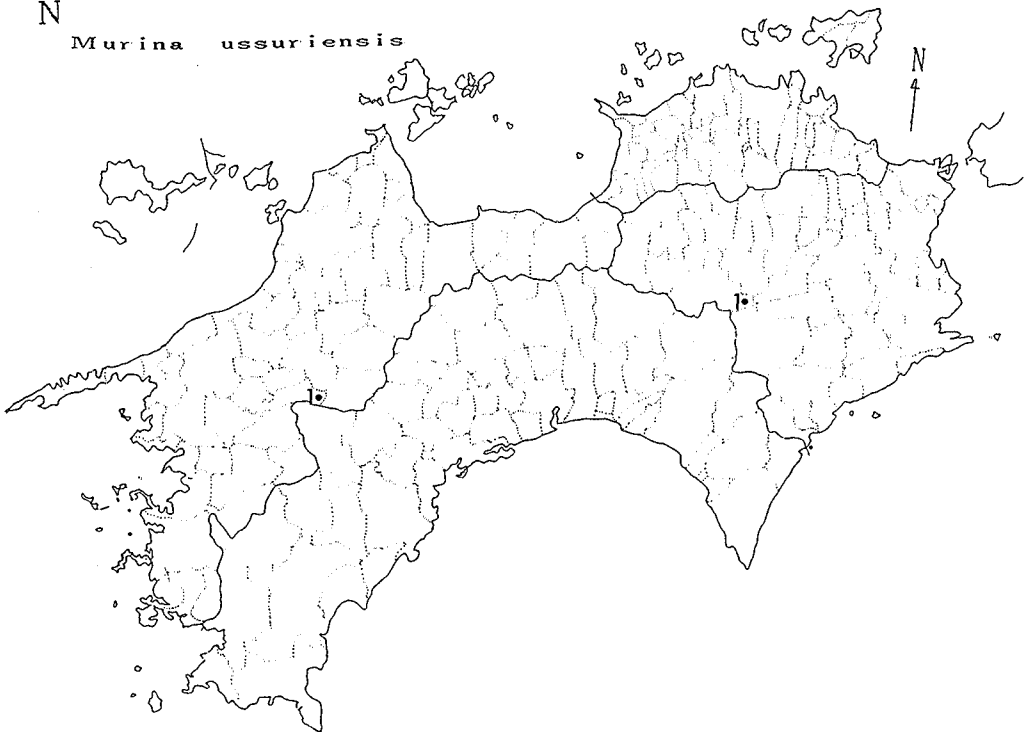
Miniopterus fuliginosus

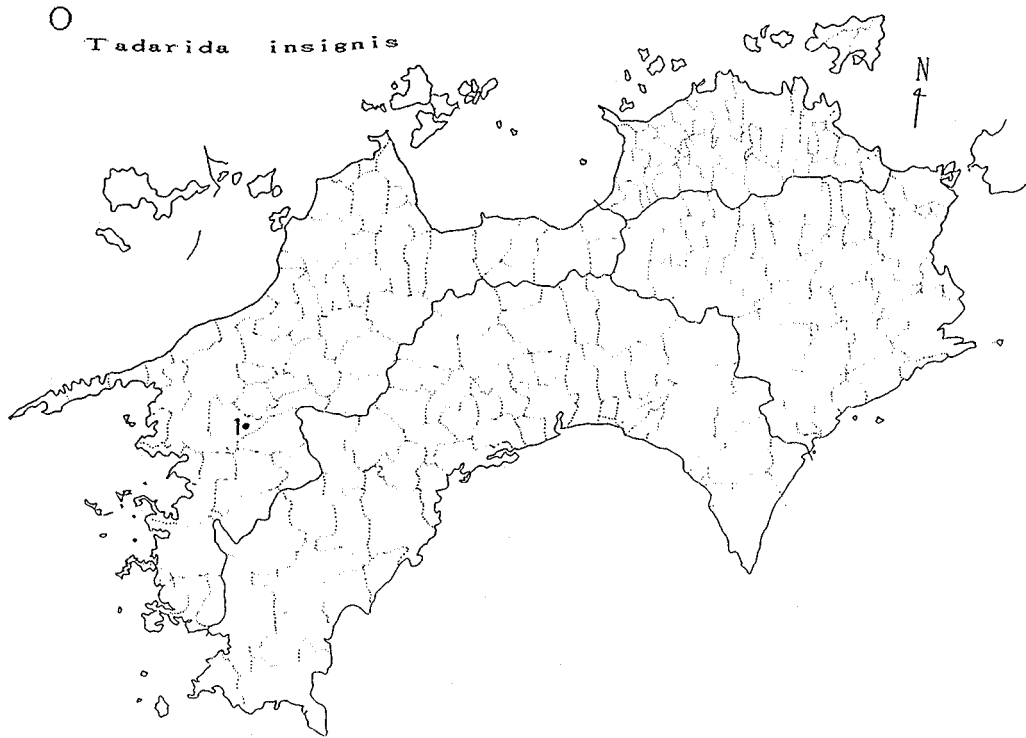


M
Murina leucogaster



N
Murina ussuriensis





町大利出合 (阿部ら, 1989).

高知県

1, 吾川郡吾北村八川横野穴神の穴 (沢田, 1976; Yoshiyuki, 1989); 2, 香美郡土佐山田町逆川龍河洞 (石川, 1952, 1974; 今泉, 1960; Yoshiyuki, 1989); 3, 香美郡土佐山田町逆川若宮洞 (石川, 1953); 4, 香美郡野市町東佐古白岩水出洞 (石川, 1953); 5, 高岡郡日高村石田 (石川, 1954); 6, 高岡郡日高村沖名猿田洞 (石川, 1953); 7, 高岡郡葉山村貝ノ川 (Yoshiyuki, 1989); 8, 高岡郡禰原広野蛇の穴 (沢田, 1976; Kagei & Sawada, 1977; Kifune & Sawada, 1980a; Yoshiyuki, 1989); 9, 土佐郡鏡村白岩洞 (石川, 1953); 10, 土佐郡土佐山村菖蒲洞 (石川, 1953).

愛媛県

1, 大洲市蔵川 (石川, 1954); 2, 伊予郡砥部町川登川下 (Yoshiyuki, 1989); 3, 上浮穴郡美川村主下黒岩 (石川, 1954; Abe et al., 1970; Mameda, 1978); 4, 上浮穴郡小田町日野川 (石川, 1954); 5, 上浮穴郡小田町中川小田深山雨霧洞 (Yoshiyuki, 1989); 6, 上浮穴郡小田町中川小田深山

鬼ヶ臼洞 (Yoshiyuki, 1989); 7, 喜多郡肱川町山鳥坂鹿野川ダム (Yoshiyuki, 1989); 8, 北宇和郡吉田町法華津 (今泉, 1960; Yoshiyuki, 1989); 9, 東宇和郡野村町小屋の羅漢穴 (石川, 1954; 沢田, 1976, 1981; Kagei & Sawada, 1977; Kifune & Sawada, 1980b; 沢田・片谷, 1977; Sawada, 1983; Yoshiyuki, 1989); 10, 東宇和郡野村町椎の木駄の縦穴 (Yoshiyuki, 1989); 11, 東宇和郡城川町川津南 (Yoshiyuki, 1989); 12, 東宇和郡城川町魚成黒瀬川洞 (Yoshiyuki, 1989).

キクガシラコウモリ *Rhinolophus ferrumequinum* (Schreiber, 1774)

四 国

(青木, 1913; 岸田, 1924; 黒田, 1938, 1940; 今泉, 1949, 1970).

香川県

1, 高松市屋島西町屋島洞窟 (石川, 1954; 小野・植松, 1962; 森井, 1967, 1971b; 香川県, 1978); 2, 高松市女木町女木島洞窟 (石川, 1954; 植松・立石, 1957; 森井, 1967); 3, 坂出市五色台 (森井,

1973); 4, 善通寺市 (香川県, 1978); 5, 小豆郡内海町寒霞溪洞窟 (森井, 1967, 1983; Sawada, 1983; Yoshiyuki, 1986); 6, 小豆郡土庄町豊島壇山 (石川, 1954; 森井, 1967); 7, 三豊郡大野原町導水路 (森井, 1973; 香川県, 1978; Sawada, 1982b; Kifune & Sawada, 1982); 8, 仲多度郡満濃町塩入隧道 (森井, 1973; 香川県, 1978); 9, 仲多度郡満濃町炭所西人工洞 (Sawada, 1982b; Kifune & Sawada, 1982; 森井, 1985).

徳島県

1, 阿南市加茂町 (石川, 1954); 2, 阿南市大井町人工横井戸 (沢田, 1976; 阿部ら, 1989); 3, 阿南市竜の窟 (木内・吉田, 1969; 徳島県, 1974現存せず); 4, 阿波郡市場町上喜来導水路 (Sawada, 1982a; Kifune & Sawada, 1982; Yoshiyuki, 1989); 5, 麻植郡山川町川田山鉾山廃坑 (徳島県, 1974; 阿部ら, 1989); 6, 麻植郡川島町山田 (阿部ら, 1989); 7, 海部郡牟岐町橋 (Yoshiyuki, 1989); 8, 海部郡海南町多良鉾山 (阿部ら, 1989); 9, 那賀郡上那賀町長安日店洞 (木内・吉田, 1969; 徳島県, 1974; 沢田, 1981; Sawada, 1982a; Kifune & Sawada, 1982; 阿部ら, 1989; Yoshiyuki, 1989); 10, 那賀郡木沢村出羽桃源洞 (木内・吉田, 1969; 阿部ら, 1971; 徳島県, 1974); 11, 美馬郡木屋平村二戸口 (徳島県, 1974; 阿部ら, 1989); 12, 三好郡東祖谷山村見越 (阿部ら, 1989).

高知県

1, 安芸市伊尾木洞 (沢田, 1981; Sawada, 1982a; Kifune & Sawada, 1982; Yoshiyuki, 1989); 2, 室戸市室戸崎町御蔵洞 (石川, 1954; 沢田, 1981; Sawada, 1982a; Kifune & Sawada, 1982); 3, 吾川郡伊野町大内中谷 (石川, 1954); 4, 吾川郡吾北村上八川葛穴鳥洞 (吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 5, 吾川郡吾北村下八川横野穴神の穴 (沢田, 1976; 吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 6, 吾川郡池川町成川鳴洞門第1洞 (吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 7, 香美郡土佐山田町逆川龍河洞 (尾形, 1942; 石川, 1952, 1954, 1974; Sawada, 1970, 1971b; 沢田, 1976, 1981; 吉行, 1976; Kagei & Sawada, 1977; Yoshiyuki, 1989); 8, 香美郡土佐山田町若宮洞 (石川, 1953); 9, 香美郡野市町東佐古白岩水出洞 (沢田, 1976; 吉行,

1976; Sawada, 1971b; Kifune & Sawada, 1980b; Yoshiyuki, 1989); 10, 香美郡香北町古井和光淵洞 (吉行, 1976); 11, 香美郡香北町峰西峰の岡洞 (石川, 1953); 12, 高岡郡日高村沖名猿田洞 (石川, 1953; Kagei & Sawada, 1973, 1977; 沢田, 1976); 13, 高岡郡佐川町塚谷ツキ池第2洞 (Kagei & Sawada, 1973, 1977; 沢田, 1976; 吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 14, 高岡郡佐川町西山おしが獄洞 (沢田, 1976; Yoshiyuki, 1989); 15, 高岡郡佐川町斗賀野蟠蛇森 (吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 16, 高岡郡佐川町尾川穴岩の穴 (沢田, 1976, 1981; 吉行, 1976); 17, 高岡郡越知町横倉山横倉洞 (吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 18, 高岡郡葉山村貝の川貝の川洞 (吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 19, 高岡郡仁淀村鳥形山石神洞 (吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 20, 高岡郡仁淀村泉岩屋洞 (吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 21, 高岡郡仁淀村鳴明神の縦穴 (吉行, 1976); 22, 高岡郡東津野村船戸 (Yoshiyuki, 1989); 23, 高岡郡東津野村芳生野 (Yoshiyuki, 1989); 24, 高岡郡壽原広野蛇の穴洞 (今泉, 1960; Yoshiyuki, 1989); 25, 土佐郡土佐山村桑尾の風穴 (吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 26, 土佐郡土佐山村菖蒲洞 (石川, 1953); 27, 土佐郡鏡村白岩洞 (石川, 1953); 28, 土佐郡土佐山村都網御山所権現の穴 (吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 29, 幡多郡十和村大道 (Yoshiyuki, 1989); 30, 幡多郡大正町上岡宮の谷 (Yoshiyuki, 1989).

愛媛県

1, 大洲市舟原 (Yoshiyuki, 1989); 2, 伊予郡砥部町銅廃坑 (Sawada, 1983); 3, 伊予郡砥部町川登立野 (Yoshiyuki, 1989); 4, 伊予郡砥部町川登川下 (Yoshiyuki, 1989); 5, 宇摩郡新宮村馬立蛇穴洞 (Yoshiyuki, 1989); 6, 上浮穴郡小田町日野川 (石川, 1954); 7, 上浮穴郡小田町小田町洞 (Sawada, 1968; 沢田, 1976, 1981); 8, 上浮穴郡小田町日野川白ヶ滝洞 (吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 9, 上浮穴郡小田町淵首雨霧洞 (吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 10, 上浮穴郡面河村面河溪 (Abe et al., 1970); 11, 上浮穴郡面河村石鏡山 (Abe et al., 1970); 12, 上浮穴郡柳谷村西谷中久保日浦洞 (吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 沢

田・片谷, 1977); 13, 上浮穴郡柳谷村柳井川奈良
 齋待木山の縦穴(吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989);
 14, 上浮穴郡美川村上黒岩堤黒岩洞(吉行, 1976;
 Yoshiyuki, 1989); 15, 上浮穴郡美川村日野浦藤
 社の縦穴(吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 16, 上
 浮穴郡美川村仕出筒城穴神洞(吉行, 1976; Yo-
 shiyuki, 1989); 17, 喜多郡長浜町豊茂金磨坑
 (Sawada, 1983; Yoshiyuki, 1989); 18, 喜多郡
 長浜町銅磨坑(Kagei & Sawada, 1983); 19, 北
 宇和郡吉田町立間白井谷の穴(吉行, 1976; Yo-
 shiyuki, 1989); 20, 北宇和郡吉田町法華津(吉
 行, 1976; Yoshiyuki, 1989); 21, 西宇和郡保内
 町川之石銅磨坑(Sawada, 1982a; Kifune & Sa-
 wada, 1982; Yoshiyuki, 1989); 22, 東宇和郡野
 村町小屋の羅漢穴(沢田, 1976; 沢田・片谷, 19
 77; 吉行, 1976; Sawada, 1983; Yoshiyuki, 19
 89); 23, 東宇和郡野村町阿下久保谷マンガ
 ン磨坑(吉行, 1976; Yoshiyuki, 1989).

**クロハウヒゲコウモリ *Myotis pruinus* Yo-
 shiyuki, 1971**

徳島県

1, 那賀郡木沢村六角峠(阿部ら, 1989); 2, 三
 好郡東祖谷山村見越・剣山(阿部ら, 1989).

愛媛県

1, 上浮穴郡面河村面河溪(Abe et al., 1970);
 2, 上浮穴郡柳谷村西谷中久保日浦洞(吉行, 1974).

**ノレンコウモリ *Myotis bombinus* Thomas,
 1907**

徳島県

1, 美馬郡貞光町太田僧地磨坑(阿部ら, 1989).

愛媛県

1, 上浮穴郡面河村石鎚山(Abe et al., 1970).

**モモジロコウモリ *Myotis macrodactylus*(Tem-
 minck, 1840)**

四国

(岸田, 1924; 黒田, 1938, 1940; 今泉, 1949,
 1970).

香川県

1, 高松市屋島西町屋島洞窟(森井, 1969, 1971b,

1978b, 1980; 吉行, 1969; 香川県, 1978; 吉川,
 1989; Yoshiyuki, 1989); 2, 高松市女木町女木
 島洞窟(植松・立石, 1957); 3, 善通寺市(森井,
 1973); 4, 綾歌郡綾上町(森井, 1973); 5, 小豆郡
 内海町寒霞溪洞窟(森井, 1983; Yoshiyuki, 19
 89); 6, 仲多度郡満濃町塩入隧道(香川県, 1978;
 森井, 1982b); 7, 仲多度郡満濃町炭所西人工洞
 (森井, 1985; 吉川, 1989); 8, 仲多度郡琴南町造
 田導水路(Sawada, 1984; 金子, 1986); 9, 三豊
 郡大野原町導水路(森井, 1973).

徳島県

1, 勝浦郡上勝町高丸山(阿部ら, 1989); 2, 那
 賀郡上那賀町長安(Yoshiyuki, 1989).

高知県

1, 吾川郡池川町用居(Yoshiyuki, 1989); 2,
 香美郡土佐山田町逆川龍河洞(石川, 1974; U-
 chikawa, 1978; Yoshiyuki, 1989); 3, 高岡郡佐
 川町斗賀野蟠蛇森(Yoshiyuki, 1989); 4, 高岡
 郡禰原町広野蛇ノ穴洞窟(Yoshiyuki, 1989); 5,
 高岡郡禰原町宮野々(Yoshiyuki, 1989); 6, 土佐
 郡土佐山村菖蒲洞(Yoshiyuki, 1989).

愛媛県

1, 上浮穴郡面河村面河溪(Abe et al., 1970);
 2, 上浮穴郡面河村石鎚山(Abe et al., 1970); 3,
 上浮穴郡美川村仕出筒城穴神洞(Yoshiyuki, 19
 89); 4, 上浮穴郡柳谷村西谷中久保日浦洞(吉行,
 1974; Yoshiyuki, 1989); 5, 西宇和郡保内町川之
 石(Kifune & Sawada, 1982; Yoshiyuki, 1989);
 6, 東宇和郡城川町魚成黒瀬川洞(Yoshiyuki, 19
 89).

**トウヨウヒナコウモリ *Vespertilio orientalis*
 Wallin, 1969**

愛媛県

1, 上浮穴郡面河村面河溪(Abe, et al., 1970).

**ヤマコウモリ *Nyctalus aviator* Thomas, 1911
 四国**

(岸田, 1924; 黒田, 1938, 1940; 今泉, 1949,
 1970).

高知県

1, 安芸市(今泉, 1960; Yoshiyuki, 1989).

愛媛県

1, 上浮穴郡面河村面河溪 (森川, 1960).

コヤマコウモリ *Nyctalus furvus* Imaizumi & Yoshiyuki, 1968

四国

(青木, 1913; 岸田, 1924; 黒田, 1940; 今泉, 1949).

アブラコウモリ *Pipistrellus abramus* (Temminck, 1840)

四国

(青木, 1913; 岸田, 1924; 黒田, 1938, 1940; 今泉, 1949, 1970). 1986); 1986

香川県

1, 高松市幸町 (Morii, 1980); 2, 高松市番町 (森井, 1986; 野口, 1982); 3, 高松市昭和町 (野口, 1982); 4, 高松市東ハセ町 (野口, 1982); 5, 高松市女木島洞窟 (植松・立石, 1957); 6, 高松市川島東町 (Kifune & Sawada, 1982; 森井, 1986); 7, 観音寺市中新町 (香川県, 1978; 森井, 1982a); 8, 観音寺市柞田町 (Morii, 1980; Kifune & Sawada, 1982; 森井, 1986; Yoshiyuki, 1989); 9, 観音寺市観音寺町 (森井, 1986); 10, 坂出市文京町 (Kifune & Sawada, 1982; 森井, 1986); 11, 坂出市青葉町 (森井, 1978a); 12, 善通寺市生野町 (森井, 1976); 13, 丸亀市津森町 (森井, 1986); 14, 丸亀市土器町 (森井, 1986); 15, 綾歌郡綾歌町 (森井, 1978a); 16, 大川郡大川町 (Morii, 1980); 17, 小豆郡 (森井, 1983); 18, 三豊郡豊中町笠田竹田 (森井ら, 1972; 木船, 1981); 19, 三豊郡豊中町 (森井, 1978a, 1986; Morii, 1980; Kifune & Sawada, 1982); 20, 三豊郡高瀬町 (森井, 1981, 1986); 21, 三豊郡大野原町 (森井, 1986); 22, 三豊郡豊浜町 (香川県, 1978).

徳島県

1, 徳島市佐古 (徳島県, 1974); 板野郡吉野町西条 (阿部ら, 1989); 3, 板野郡上板町瀬部 (阿部ら, 1989); 4, 麻植郡山川町高越山 (徳島県, 1974); 5, 麻植郡川島町神後 (阿部ら, 1989); 6, 美馬郡木屋平村 (阿部ら, 1971).

高知県

1, 中村市 (Yoshiyuki, 1989); 2, 香美郡土佐山田町逆川龍河洞 (今泉, 1960; Yoshiyuki, 1989).
愛媛県

1, 東予市壬生川 (Yoshiyuki, 1989); 2, 東宇和郡野村町 (Yoshiyuki, 1989).

モリアブラコウモリ *Pipistrellus endoi* Imaizumi, 1959

愛媛県

1, 上浮穴郡面河村面河溪 (Abe et al., 1970); 2, 上浮穴郡面河村石鎚山 (Abe et al., 1970).

ヨーロッパアブラコウモリ *Pipistrellus pipistrellus* (Schreber, 1775)

四国

(青木, 1913; 岸田, 1924; 黒田, 1938, 1940).

チチブコウモリ *Barbastella leucomelus* (Cretzschmar, 1826)

愛媛県

1, 上浮穴郡面河村面河溪 (Abe et al., 1970; 内田・安藤, 1972).

ウサギコウモリ *Plecotus auritus* (Linnaeus, 1758)

徳島県

1, 三好郡東祖谷山村剣山不動窟 (木内・吉田, 1969; 阿部ら, 1971; 森井, 1989).

愛媛県

1, 上浮穴郡面河村石鎚山 (Abe et al., 1970); 2, 上浮穴郡面河村大成 (Yoshiyuki, 1989).

ユビナガコウモリ *Miniopterus fuliginosus* (Hodgson, 1835)

四国

(波江, 1889; 今泉, 1970).

香川県

1, 高松市屋島西町屋島洞窟 (森井, 1969, 1971a, 1971b, 1978b; 香川県, 1978; Sawada, 1982b; Kifune & Sawada, 1982; Yoshiyuki, 1989); 2, 高松市女木町女木島洞窟 (植松・立石, 1957); 3, 小豆郡内海町寒霞溪洞窟 (岡田, 1955; 森井,

1967, 1983; Sawada, 1983); 4, 小豆郡土庄町豊島壇山(森井, 1967; 香川県, 1978); 5, 仲多度郡琴南町造田導水路(金子, 1986); 6, 仲多度郡満濃町塩入隧道(香川県, 1978; 森井, 1982b; Sawada, 1982b; Kifune & Sawada, 1982); 7, 仲多度郡満濃町炭所西人工洞(Sawada, 1982b; 森井, 1985).

徳島県

Awa (Peters, 1880), 1, 阿南市竜の窟(木内・吉田, 1969; 阿部ら, 1989現存せず); 2, 阿波郡市場町上喜来(Kifune & Sawada, 1982); 3, 麻植郡山川町川田山鉱山廃坑(徳島県, 1974); 4, 那賀郡鷺敷町大龍寺山(徳島県, 1974; Maeda, 1978).

高知県

1, 香美郡香北町大井平(石川, 1954); 2, 香美郡土佐山田町逆川龍河洞(石川, 1952, 1974; Sawada, 1971a, 1971b; 沢田, 1976; Maeda, 1978; 森井, 1978b; Yoshiyuki, 1989); 3, 香美郡土佐山田町逆川若宮洞(石川, 1953); 4, 香美郡野市町東佐古白岩水出洞窟(Yoshiyuki, 1989); 5, 吾川郡吾北町下八川横野穴神の穴(沢田, 1976; Yoshiyuki, 1989); 6, 高岡郡日高村沖名猿田洞(石川, 1953); 7, 高岡郡越知町横倉洞(Yoshiyuki, 1989); 8, 高岡郡佐川町尾川(Yoshiyuki, 1989); 9, 高岡郡葉山村貝の川貝の川洞(Yoshiyuki, 1989); 10, 土佐郡土佐山村弘瀬(石川, 1954); 11, 土佐郡土佐山村菖蒲洞(石川, 1953; Yoshiyuki, 1989); 12, 土佐郡鏡村白岩洞(石川, 1953); 13, 幡多郡大正町上岡宮の谷(Yoshiyuki, 1989).

愛媛県

1, 伊予郡砥部町川登立野(Yoshiyuki, 1989); 2, 上浮穴郡柳谷村西谷古味(石川, 1954); 3, 上浮穴郡小田町小田町洞(Sawada, 1968; 沢田, 1976); 4, 上浮穴郡美川村黒岩洞(Maeda, 1978); 5, 喜多郡長浜町豊茂金山(Yoshiyuki, 1989); 6, 北宇和郡吉田町法華津(石川, 1954; Yoshiyuki, 1989); 7, 東宇和郡野村町小屋の羅漢穴(沢田, 1976; Sawada, 1983; Yoshiyuki, 1989); 8, 東宇和郡城川町魚成黒瀬川洞(Yoshiyuki, 1989).

テングコウモリ *Murina leucogaster* Milne-

Edwards, 1872

香川県

1, 仲多度郡満濃町人工洞(香川県, 1978; 森井, 1982b, 1985).

高知県

1, 高岡郡仁淀村鳥形山石神(Yoshiyuki, 1989).

愛媛県

1, 東宇和郡野村町小屋の羅漢穴(沢田, 1976; Sawada, 1983; Yoshiyuki, 1989); 2, 上浮穴郡柳谷村(Yoshiyuki, 1989).

コテングコウモリ *Murina ussuriensis* Ognev, 1913

徳島県

1, 三好郡東祖谷山村剣山大剣谷(阿部ら, 1989).

愛媛県

1, 東宇和郡野村町小屋の羅漢穴(沢田, 1976).

オヒキコウモリ *Tadarida insignis* (Blyth, 1861)

愛媛県

1, 西宇和郡野村町阿下(Yoshiyuki, 1989).

上記の採集地点図(Figs. 1A~O)をみると、調査地点が四国全域を均一におおってはいない。このことは、点の密度の多少がその種の疎密を必ずしも示しているわけではない。

たとえば、アブラコウモリについてみると、香川県では、山間部を除いてほとんどの地域で観察されている。アブラコウモリは、家屋に棲息している最も普通の種で、町中を中心に広く分布している。しかし、他の三県での報告は少ない。これは、分布していないのではなく、調査が十分になされていないためと考えられる。また、島嶼部についても分布していないのではなく、調査が十分になされていないためと思われる。

洞窟棲のコウモリについては、棲息場所が限定されているため、かなり調査されているが、隧道や導水路にも洞窟棲のコウモリは棲息しているため、今後きめ細かな調査が必要である。

森林棲のコウモリについては、石鎚山以外の場所では十分な調査がなされていないので今

後の調査が待たれる。

これらの分布の内、冬眠場所として確認されているのは、高知県の龍河洞（ユビナガコウモリ、キクガシラコウモリ）と香川県小豆郡の寒霞溪の洞窟（コキクガシラコウモリ、キクガシラコウモリ）だけである。また、出産場所として確認されているのは、香川県高松市の屋島洞窟（キクガシラコウモリ、モモジロコウモリ）と小豆郡の寒霞溪の洞窟（コキクガシラコウモリ、キクガシラコウモリ）だけである。

ヨーロッパエコウモリが、四国に分布していたという記録がある（青木, 1913; 岸田, 1924; 黒田, 1938, 1940）が最近では確認されていない。今泉（1960）は、日本産コウモリの目録にヨーロッパエコウモリを加えることがあるが、それと同定しうる記載もなく、標本もないようで、極めて疑わしいとしている。

各県ごとに、市、町まで採集地点が記載されているものに限って、棲息種数をみると、香川県6種、徳島県9種、高知県7種および愛媛県15種であった。愛媛県には、四国に棲息する種のすべてが確認されている。

摘 要

1. 既報の文献をもとに四国产15種の翼手類の水平分布図を作製した。
2. 各県別の棲息種数は、香川県6種、徳島県9種、高知県7種および愛媛県15種であった。
3. アブラコウモリに関しては、香川県を除く他の3県、および島嶼部での調査はまだ十分になされていない。今後調査する必要がある。
4. 洞窟棲のコウモリについてはかなり調査がなされている。しかし、今後は、導水路等においてよりきめの細かな調査をする必要がある。
5. 森林棲のコウモリについては、今後十分に調査する必要がある。

謝 辞

この調査をまとめるにあたり、適切な指導と助言をいただいた香川大学教育学部教授金子之史先生に感謝いたします。

引 用 文 献

- 阿部近一・武内恵行・山崎孝信. 1971. 剣山とその周辺の哺乳類その他. 剣山県民の森:129-133. 徳島県.
- 阿部近一・石井愷義・友成孟宏・木内和美. 1989. 徳島県における哺乳類, 両生類および爬虫類の生息情況. 徳島県立博物館開設準備調査報告, (4): 1-53. 徳島県企画調整部文化の森建設事務局. 徳島県.
- Abe, H., T. Kobayashi, K. Maeda & T. Miyao. 1970. Faunal survey of the Mt. Ishizuchi area, JIBP main area. Results of the small mammal survey on the Mt. Ishizuchi area. *Ann. Rep. JIBP/CT-S* (90-2): 7-14.
- 青木文一郎. 1913. 本邦に於ける哺乳動物の分布状況. *動雑*, (300): 498-517.
- 今泉吉典. 1949. 日本哺乳動物図説. 洋々書房, 東京, pp. 348.
- . 1960. 原色日本哺乳動物図鑑. 保育社, 大阪, pp. 362.
- . 1970. 日本哺乳動物図説 上巻. 新思潮社, 東京, pp. 350.
- 石川重治郎. 1952. 龍河洞とその動物相. 高知女子大学紀要 1: 48-64.
- . 1953. 四国の洞窟とその動物相 (その1). 高知女子大学紀要 2: 88-97.
- . 1954. 四国の洞窟とその動物相 (その2). 高知女子大学紀要 3(1): 34-45.
- . 1974. 龍河洞の動物. *龍河洞*: 41-72.
- 香川県. 1978. 自然環境保全基礎調査 動物分布調査報告書 (哺乳類). pp. 26.
- Kagei, N & I. Sawada. 1973. Helminth fauna of bats in Japan. XIII. *Annot. Zool. Jap.* 46: 49-52.
- . 1977. Helminth fauna of bats in Japan. XVII. *Annot. Zool. Jap.* 50: 174-181.
- . 1983. Helminth fauna of bats in Japan. XXVIII. *Annot. Zool. Jap.* 56: 19-26.
- 金子之史. 1985. 四国に棲息する食虫類・小型

- 齧歯類の水平分布. 香川生物 (13): 9-15.
- . 1986. 動物 哺乳類. ことなみの自然: 23-28. 香川県仲多度郡琴南町.
- 木船悌嗣. 1981. 斜峯吸虫類の奇形2例. 福岡大学医学紀要 8 (4): 401-403.
- Kifune, T. & I. Sawada. 1980a. Helminth fauna of bats in Japan. XXIII. *Med. Bull. Fukuoka Univ.* 7 (2): 169-181.
- . 1980b. Helminth fauna of bats in Japan. XXIV. *Med. Bull. Fukuoka Univ.* 7 (3): 263-272.
- . 1982. Helminth fauna of bats in Japan. XXVI. *Med. Bull. Fukuoka Univ.* 9 (2): 101-113.
- 岸田久吉. 1924. 哺乳動物図解. 日本鳥学会. pp. 381.
- 木内盛郷・吉田正隆. 1969. 徳島県の洞窟動物相. 徳島県博物館紀要 第1集: 41-63.
- 黒田長禮. 1938. 日本産哺乳類目録. ヘラルド社, pp. 122.
- . 1940. 原色日本哺乳類図説. 三省堂, pp. 311.
- 前田喜四雄. 1984. 日本産翼手目の採集記録(I). 哺乳類科学 (49): 55-78.
- . 1986. 日本産翼手目の採集記録(II). 哺乳類科学 (52): 79-97.
- Maeda, K. 1978. Variation in bent-winged bats, *Miniopterus schreibersi* Kuhl, and least horseshoe bats, *Rhionolophus cornutus* Temminck in the Japanese Islands: I. External characters. *Proc. Fourth Internatl. Bat Res. Conf., Kenya Nat. Acad.*: 177-187.
- 森井隆三. 1967. 香川県産のコウモリ数種について. 香川生物 (3): 21-23.
- . 1969. 香川屋島洞窟におけるモモジロコウモリについて. 哺乳学誌., 4: 141-142.
- . 1971a. 屋島洞窟におけるニホンユビナガコウモリの部分白化について. 哺乳学誌., 5: 151-152.
- . 1971b. 香川県屋島洞窟のコウモリの生態. 動物と自然 1 (11, 12): 13-16.
- . 1973. 香川県の小型哺乳類(食虫類, 翼手類, げっし類). 香川県高等学校教育研究会誌 (9): 59-63.
- . 1976. 香川県産アブラコウモリの生物学的研究. 1. 胎児および新産児における外部形態, 頭蓋骨の大きさと歯の特徴について. 哺乳学誌., 6 (5, 6): 248-258.
- . 1978a. 香川県産アブラコウモリの生物学的研究. 2. 歯の交換について. 哺乳学誌., 7 (4): 219-223.
- . 1978b. 四国の翼手類. 動物と自然 8 (8): 5-10.
- . 1980. 香川県産モモジロコウモリ (*Myotis macrodactylus*) の外部および内部形態と出産時期について. 香川生物 (9): 5-9.
- . 1981. 国市池周辺の哺乳動物. 国市池生物調査報告書: 33-38. 香川県.
- . 1982a. 香川県観音寺市におけるアブラコウモリ (*Pipistrellus abramus*) の出巢開始時刻の7年間の季節的变化. 香川生物 (10): 97-104.
- . 1982b. 香川県におけるテングコウモリ *Murina leucogaster hilgendorfi* の新産地とナミエヒナコウモリ *Vespertilio superans superans* とおぼしきものの新産地の報告. 香川県高等学校教育研究会誌 (18): 9-11.
- . 1983. 小豆島の翼手類5種の報告. 香川生物 (11): 23-26.
- . 1985. 満濃池周辺の翼手類(哺乳綱). 国営讃岐丘陵公園(仮称)地域の動植物現況調査報告書: 39-46. 香川動植物の会.
- . 1986. 香川県産アブラコウモリに寄生する吸虫(Trematode)の季節的变化. 香川生物 (14): 9-15.
- . 1989. 徳島県・剣山のウサギコウモリと滋賀県・比叡山のトウヨウヒナコウモリについて. 香川生物 (15・16): 23-25.
- . 小笠原康裕・渡辺 謙・川原省吾. 1972. 香川県産アブラコウモリ *Pipistrellus abramus* の外部形態について. 香川生物(5): 77-79.
- Morii, R. 1980. Postnatal development of ex-

- ternal characters and behaviour in young *Pipistrellus abramus*. *J. Mamm. Soc. Japan* 8: 117-121.
- 森川国康. 1960. ほ乳類. 石鎚山系の自然と人文: 58-60. 愛媛新聞社.
- 波江元吉. 1889. 日本に栖息する蝙蝠の話 (8). 動雑, (1): 338-339.
- 野口 修. 1982. 香川県高松市におけるアブラコウモリ *Pipistrellus abramus* (Temminck, 1840) 3 個体群の出巢活動. 香川生物 (10): 5-12.
- 岡田康稔. 1955. 小豆島の哺乳類. 小豆島の自然: 14-15. 大阪市立自然科学博物館編. 香川県小豆島内海町. 内海町役場.
- 尾形藤治. 1942. 土佐龍河洞産蝙蝠の吸虫について. 動雑., 54: 131-138.
- 小野嘉明・植松辰美. 1962. 屋島洞穴の動物について. 観光学術読本 屋島: 45-48. 高松市商工観光課. 香川県高松市.
- Peters, W. 1880. Mittheilung uber die von Hr. Dr. F. Hilgendorf in Japan gesammelten Chiropteren. *Monat. K. Preuss. Akad. Wiss.* Berlin: 23-25.
- 沢田 勇. 1976. 条虫相からみた日本産キクガシラコウモリ科コウモリの分布に関する 2, 3 の知見. 動雑., 85: 140-155.
- . 1981. コウモリと条虫. 遺伝 35 (9): 69-74.
- 沢田 勇・片谷直治. 1977. 四国カルストに生息するキクガシラコウモリ科コウモリの内部寄生虫相. 奈良教育大紀要 (自然科学) 26: 11-5.
- Sawada, I. 1968. Helminth fauna of bats in Japan. IV. *Annot. Zool. Jap.* 41: 9-10.
- . 1970. Helminth fauna of bats in Japan. VII. *Bull. Nara Univ. Educ.* 19: 73-80.
- . 1971a. Helminth fauna of bats in Japan. VIII. *Annot. Zool. Jap.*, 44: 175-178.
- . 1971b. Helminth fauna of bats in Japan. IX. *Bull. Nara. Educ.* 20(2): 1-5.
- . 1982a. Helminth fauna of bats in Japan. XXV. *Annot. Zool. Jap.* 55(1): 26-31.
- . 1982b. Helminth fauna of bats in Japan. XXVII. *Bull. Nara. Educ.* 31(2): 39-46.
- . 1983. Helminth fauna of bats in Japan. XXIX. *Annot. Zool. Jap.* 56(3): 209-220.
- . 1984. Cestodes of Bats from Japan, with Descriptions of New Species of the Genus *Vampirolepis* (Cestoda: Hymenolepididae). *Zoological Science* 1(5): 819-827.
- 徳島県. 1974. 徳島の野生鳥獣 獣類: 35-43. 徳島県生活環境部環境課.
- 植松辰美・立石 清. 1957. 洞窟内の生物について. 観光学術読本 鬼ヶ島: 4-5. 高松市商工観光課 香川県高松市.
- 内田照章・安藤光一. 1972. 翼手類における核型分析. 1. *Barbastella leucomelas darjelingensis* チチブコウモリの核型とその系統的位置づけ. 九大農学芸誌., 26(14): 393-398.
- Uchikawa, K. 1978. Myobiid mites (Acarina, Myobiidae) parasitic on bats in Japan VI. Genus *Pteracarus* Jameson et Chow, 1952 (Part 2). *Annot. Zool. Jap.* 51: 107-110.
- 吉川武憲. 1989. モモジロコウモリ *Myotis macrodactylus* の胎児期から幼獣期における翼の成長過程. 香川生物 (15・16): 129-138.
- 吉行瑞子. 1969. モモジロコウモリ *Myotis macrodactylus* の屋島洞窟個体群に見られた外部形態の変異. 哺乳学誌., 4: 107-111.
- . 1974. 四国で初めて採集されたクロホオヒゲコウモリ *Myotis pruinus* YOSHIMYUKI, 1971 について. *Japan Caving* 6: 43-45.
- . 1976. 屋久島のニホンキクガシラコウモリと近隣小個体群との関係. 国立科博専報 (9): 173-183.
- Yoshiyuki, M. 1989. A Systematic Study of the Japanese Chiroptera. National Science Museum, Tokyo. pp. 242.